

2017年11月6日

高等教育キーパーソン各位

地域科学 KKJ セミナーニュース 469  
大学入学共通テストの事前検証と今後  
～新テストの要件／入試センターの責務／大学の見識／個別試験の進化～  
ご参画・ご派遣のお願い

たいへんだ！このままでよいのか！！

2013年10月の教育再生実行会議第4次提言を端緒に、高大接続・大学入試改革の政策論議の拡散と迷走が始まり、そして、この7月の「共通テスト実施方針」が基本路線となりました。しかしながら、このままのシナリオでよいのでしょうか。

この間、大学及び高校の関係団体等からの意見・提言とともに、有志やテスト専門家から数多くの疑義が提起されております。6月13日には、日本テスト学会から、下記の『実施方針』確定前に真に実証的・専門的な検討を」をサブタイトルとする意見表明がありました。

[http://www.jartest.jp/public\\_comment.html](http://www.jartest.jp/public_comment.html)

また、日本言語テスト学会からは、「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）における英語テストの扱いに対する提言」を1月4日付で文科省に提出するとともに、この6月6日にHPにアップされております。その「提言と解説」は下記にてご覧いただけます。

[http://jlta2016.sakura.ne.jp/wp-content/uploads/2017/04/JLTA\\_proposal2017J.pdf](http://jlta2016.sakura.ne.jp/wp-content/uploads/2017/04/JLTA_proposal2017J.pdf)

小会においても、「政策直言の〈場〉」においても、下記3回のメッセージを発信してきました。

□ 入試センター試験と新学力評価テストの検証のポイント

<2015.4.16>

<http://chiikikagaku-k.co.jp/kkj/seisakucyokugen/cyokugen6/cyokugen6.html>

□ 高大接続・大学入試改革の論点整理 [Q&A]

～センター試験 25年余の検証を踏まえて～ <2015.12.7>

<http://chiikikagaku-k.co.jp/kkj/seisakucyokugen/cyokugen8/cyokugen8.html>

□ 高大接続改革と新共通試験の検証と今後

～コアパースン荒井克弘氏へのインタビュー～

<2017.7.6>

<http://chiikikagaku-k.co.jp/kkj/seisakucyokugen/cyokugen12/cyokugen12.html>

さて、このままの新「共通テスト」導入は、高校及び大学の教育現場に、余りにも甚大なる影響をもたらします。いや既に、先行した対応が初等・中等教育段階で始まっているといえます。

超ユニバーサルの中高等教育とユニバーサルな高等教育の異なる位相を接続するためには、いかなるステップが肝要なのでしょうか？

本セミナーでは、4人のコアパースン氏を招き、レクチャーとパネル討論で今後の進路を拓くべく、企画しました。是非とも、大学人・高校人の有志各位の参画を念じております。